

# 第 62 回 全九州ろうあ者スポーツ大会 in 沖縄

## 【 ご案内 ・ 申込書 】



第 50 回 バレーボール 競技  
第 44 回 ソフトボール 競技  
第 44 回 ゲートボール 競技  
第 32 回 ボウリング 競技  
第 19 回 バドミントン 競技  
第 13 回 ソフトバレーボール 競技  
第 3 回 グラウンド・ゴルフ 競技



開催期日 : 2025 年 5 月 17 日(土)~18 日(日)  
会 場 : 沖縄県那覇市・西原町・南風原町

主 催 : 九州聴覚障害者団体連合会  
主 管 : 一般社団法人沖縄県聴覚障害者協会  
第 62 回全九州ろうあ者スポーツ大会実行委員会

# 第 62 回全九州ろうあ者スポーツ大会 in 沖縄

## — もくじ —

もくじ	1
実行委員長あいさつ	2
大会開催要項	3
第 50 回バレーボール競技	5
第 44 回ソフトボール競技	6
第 44 回ゲートボール競技	9
第 32 回ボウリング競技	11
第 19 回バドミントン競技	12
第 13 回ソフトバレーボール競技	14
第 3 回グラウンド・ゴルフ競技	15
申込みについての協力のお願い	16
ゲートボール競技参加者宿泊についてのご案内	17
競技会場地図	18
申込書等手続き書類	
行事中止に関する基準	

## ごあいさつ

第 62 回全九州ろうあ者スポーツ大会が本年 5 月 17 日（土）～18 日（日）に沖縄県内で開催する運びとなりましたので、ごあいさつを申し上げます。

「デフスポーツで九州の絆を一つにゆいまーる！！」のテーマで開催いたします本大会は、11 月の 2025 東京デフリンピックに向けて、日頃の厳しい練習に歯を食いしばり乗り越える努力をしているデフアスリートたちを心から応援し、これからの若い会員も夢と希望を持って、デフスポーツに安心して取り組めるように「ゆいまーる（助け合いの心）」を大切にしていきたいと願っております。

また、本県は「スポーツアイランド沖縄」ともよばれ、年間を通して温暖な気候で、各種スポーツを楽しむのに最適な所です。メイン会場となる西原町は海の近くに位置し、「青い空、青い海、ここちよい海風」を堪能しながら思う存分実力を発揮して競技を楽しむ事が出来ると期待しております。

実行委員会におかれましても、まだまだ蔓延しておりますインフルエンザに徹底した感染予防対策を努め、留意点等につきましては沖縄県スポーツ協会及び各競技会場施設関係者のご指導、ご協力のほど、選手の皆様が安心して競技に集中していただけますよう、万全を期してお迎えする所存でございます。

九州の皆様、「いちやりばちよーでー（一度会えば皆兄弟）」の気持ちでお会いできるのを心より楽しみにお待ちしております。

2025 年 3 月 3 日

第 62 回全九州ろうあ者スポーツ大会実行委員会

実行委員長 牧志 正人

## 第62回全九州ろうあ者スポーツ大会 in おきなわ 開催要項

### 1. 目的

九州地域の聴覚障害者等が一堂に会して、スポーツをとおして友愛を深めノーマライゼーション意識の高揚をはかることを目的として行う。

### 2. 事業名称

第62回全九州ろうあ者スポーツ大会

- ・ 第50回バレーボール競技
- ・ 第44回ソフトボール競技(全国ろうあ者体育大会ソフトボール競技九州地区予選)
- ・ 第44回ゲートボール競技
- ・ 第32回ボウリング競技
- ・ 第19回バドミントン競技
- ・ 第13回ソフトバレーボール競技
- ・ 第3回グラウンドゴルフ競技

### 3. 主催

九州聴覚障害者団体連合会

### 4. 主管

一般社団法人沖縄県聴覚障害者協会

第62回全九州ろうあ者スポーツ大会 in おきなわ実行委員会

### 5. 会期及び会場

会期：2025年(令和7年)5月17日(土)～18日(日)

会場：沖縄県体協スポーツ会館、西原町民体育館、西原マリンパーク多目的広場、  
西原町東崎公園多目的グラウンド、与那原パークゴルフ場軽スポーツ広場、  
南風原町エナジックボウルサザン

### 6. 後援(予定)

沖縄県、那覇市、西原町、南風原町、沖縄県教育委員会、那覇市教育委員会、西原町教育委員会、南風原町教育委員会、沖縄県市長会、沖縄県町村会、沖縄県身体障害者福祉協会、沖縄県社会福祉協議会、那覇市社会福祉協議会、西原町社会福祉協議会、南風原町社会福祉協議会、那覇市身体障害者福祉協会、西原町身体障害者福祉協会、南風原町身体障害者福祉協会、沖縄県スポーツ協会、沖縄県障害者スポーツ協会、沖縄県バレーボール協会、沖縄県ソフトボール協会、沖縄県ゲートボール協会、沖縄県ボウリング連盟、沖縄県バドミントン協会、沖縄県ソフトバレーボール連盟、沖縄県グランド・ゴルフ協会、琉球新報社、沖縄タイムス社、琉球放送、沖縄テレビ、NHK沖縄放送局、ラジオ沖縄、エフエム沖縄、西原マリンパーク

### 7. 協力団体

沖縄県手話通訳問題研究会、沖縄県内地域手話サークル

## 8. 会期及び会場（予定）

期 日	時 間	行事名称	会 場
17 日 (土)	9:00~16:00	全国聴覚障害者バレーボール競技 九州地区予選大会	西原町民体育館
	10:00~12:00	大会運営委員会	沖縄県体協スポーツ会館会議室
	13:00~15:30	九聴連常任理事会	エナジック沖縄国際ユースホテル会議室
	12:30~14:00	体育委員会	沖縄県体協スポーツ会館会議室
	14:30~15:30	監督・主将会議及びトーナメント 抽選会	沖縄県体協スポーツ会館会議室 "
	16:00~17:00	大会開会式	沖縄県体協スポーツ会館体育館
18 日 (日)	9:30~17:00	第 50 回バレーボール競技	西原町民体育館
	9:00~17:00	第 44 回ソフトボール競技	西原マリンパーク多目的広場
	9:30~17:00	第 44 回ゲートボール競技	西原町東崎公園多目的グラウンド
	9:30~15:00	第 32 回ボウリング競技	南風原町エナジックボウルサザン
	9:30~16:00	第 19 回バドミントン競技	沖縄県体協スポーツ会館体育館
	9:30~15:00	第 13 回ソフトバレーボール競技	西原町民体育館
	9:30~15:00	第 3 回グラウンド・ゴルフ競技	与那原パークゴルフ場軽スポーツ広場

## 9. 参加料

種 類	内 容	金 額	備 考
団体参加料	団体（協会）競技参加料	5,000 円	1 協会につき、福岡県は 10,000 円
個人参加料	バレーボール競技	2,000 円	参加者 1 人につき 別に登録料要
	ソフトボール競技	2,000 円	" "
	ゲートボール競技	2,000 円	" "
	ボウリング競技	6,000 円	" "
	バドミントン競技	2,000 円	" "
	ソフトバレーボール競技	2,000 円	" "
	グラウンド・ゴルフ競技	2,000 円	" 登録料不要
	弁当料（監督・選手）	800 円	

## 10. 実行委員会事務局

〒903-0804

沖縄県那覇市首里石嶺町 4 丁目 373 番地 1

沖縄県総合福祉センター西棟 3 階

一般社団法人沖縄県聴覚障害者協会内

## 第 62 回全九州ろうあ者スポーツ大会 in おきなわ実行委員会

TEL 098-886-8355 FAX 098-882-5911

E-mail : oki.deaf5911@gmail.com

# 第50回バレーボール競技実施要項

## 1.競技規則

大会開催年度の公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。ネットの高さは成年と同規定とする。

## 2.競技種目

男子6人制及び女子6人制の2種目とする。

## 3.チームの編成

- ①男女とも、県単位とし、チーム数を制限しない。他県選手をチームに加える場合、及び単独チームを編成できない県同士のチーム編成も可能とする。但し、両県体育部長の許可を要する。
- ②チームの編成は監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手12名の計15名以内とする。
- ③選手のうち、リベロ・プレーヤーは2名まで登録できる。
- ④監督・コーチまたはマネージャーが選手を兼ねる場合は、選手名簿にも登録されていなければ選手として出場できない。

## 4.競技方法

- ①競技は、リンク又はリーグ及びトーナメント方式の試合形式についてはチーム数に応じて、主催側が決定する。
- ②全試合3セットマッチとする。

## 5.使用球

公益財団法人日本バレーボール協会検定18枚張り5号球カラーボールを使用する。

## 6.組合せ

組合せは、監督・主将会議において抽選により決定する。

## 7.表彰式

- ①表彰式は、決勝戦終了後行なう。
- ②表彰は、男女とも優勝・準優勝とする。

## <注意事項 >

- ①試合開始前・セット間及び終了後の手順はプロトコールのとおりとする。
- ②試合開始は、とくに時間の指定のあるものを除き、追い込み方式で行なう。なお、同チームの試合が連続する場合は、15分間の休憩の後プロトコールに入る。
- ③オーダー用紙は、キャプテンがトスをするとき提出する。
- ④公式練習からエントリーされた者だけが競技場に入場できる。
- ⑤負傷の原因となるピン・指輪・腕輪・かぶりもの・その他金属装身具等を身に付けて競技してはならないが、自分の責任において眼鏡を使用することができる。
- ⑥参加選手は事前に健康診断を受けて来ること。競技中選手が負傷した場合、応急処置は行なうが、それ以後の責任は負わない。
- ⑦主将は、ジャージ色と異なった色の幅2cmのマークをユニホームの胸部の番号の下に明確に付けること。
- ⑧監督・コーチ・マネージャーは、マークを左胸部に付けること。マークの大きさは、直径6cm程度で各チームが負担すること。

# 第44回ソフトボール競技実施要項

## 全国ろうあ者体育大会ソフトボール競技九州地区予選

### 1. 競技種目

男子ソフトボールとする。

### 2. 競技規則

大会開催年度の(公財)日本ソフトボール協会オフィシャル・ルール及び競技実施要項規定並びに大会特別規則により実施する。

### 3. 参加資格

①競技実施要項規定によるものとする。

②県のごとの出場枠を下記のとおりにする。

福岡1、佐賀1、長崎1、大分1、熊本1、宮崎1、鹿児島1、沖縄1、計8チーム以内になるものとする。但し、各県のチーム有無、数により、枠を変更できる。

### 4. チームの編成

① 1 チームの編成は、20名以内とする。

監督またはコーチ・マネージャー・スコアラーが選手として出場することはできるが、選手として出場する場合は、20名の範囲内で登録しなければならない。

②特別な理由(突発的な事故・疾病等)がある場合に限り、選手の変更並びに背番号の変更は、本大会競技実施要項の規定用紙に記入して、指定期日までに提出することによって認められる。ただし、追加の申込みは一切認めない。

③大会特別規則として、九州ブロック内から選手を補強することができることとする。この場合、補強選手の人数は4名以内とし、申込締切り後の登録・変更については認められないものとする。

### 5. 試合球

検定ゴム 3号球とし、実行委員会が提供する。

### 6. 試合方法

①対戦方法はトーナメント方式とする。

②試合は、7イニング制と時間制を併用し、どちらか先に達した時点で試合終了とする。

③80分を越えて新しいイニングに入らないものとする。

④7イニングまで達した場合は、規定時間に達していなくても終了とする。

⑤5回以降7点差の場合は、コールドゲームとする。また、7回終了時同点の場合は、抽選により勝敗を定める。

⑥決勝戦については7回とし、同点の場合は8回よりタイブレーカーを適用する。但し、2回限りとする。

### 7. 表彰

①表彰式は、決勝戦終了後、閉会式にて行なう。

②表彰については、団体表彰は、優勝・準優勝とする。

(イ)個人表彰は、最高殊勲選手賞・最優秀投手賞・打撃賞・敢闘賞とする。

## 8. 用具等

競技に使用する用具については、(公財)日本ソフトボール協会オフィシャル・ルール に定められたものとする。  
なお、打者及び走者は、ヘルメットを使用しなければならない。また、守備中の捕手は、ヘルメット及びマスク・スロートガード付きマスク・ボディプロテクター・レガーズを着用しなければならない。

## 9. 監督・主将会議

- ① 監督または主将及びチーム関係者等の2名が出席すること。
- ② 会議には定時に出席する。欠席の場合は棄権とみなす。
- ③ 会議において、大会組み合わせ抽選を行なう。
- ④ 組み合わせ抽選会における本抽選のくじ引き順を決定する予備抽選を引く順番は、開会議場での出席受付順により行なう。
- ⑤ 会議において説明を受けた事項及び決められた事項等は、必ず選手全員に徹底させること。

## 10. その他

- ① 試合中ベンチに入ることができる者は、指定された大会係員及び登録された監督・選手20名とチーム代表者1名・スコアラー1名・マネージャー1名とする。
- ② 試合開始予定時刻の30分前までには会場に到着し、会場本部席に到着の報告を行うこと。なお、集合時間に遅れたチームは、原則として棄権とみなす。  
試合開始予定時刻よりも早くゲームを行える場合もあるので、十分余裕をもって行動すること。
- ③ ベンチは、組み合わせ番号の若いチームを1塁側とする。
- ④ ゲーム前の公式練習(フィールディング)は5分間とする。  
ただし、天候・時間の状況等により中止または短縮する場合がある。  
ノッカーも選手と同様のユニホームを着用すること。

## 〈注意事項〉

### 1. 打順表(オーダー表)提出について

試合開始予定時刻の30分前、または前の試合5回終了までに、打順表(4枚1組複写)に必要事項を記入し、必ずフリガナをつけて球場本部(A 球場ネット裏)に提出すること。  
相手のチーム打順表は審判・記録員の照合確認のうえ審判員より受け取る。

### 2. 攻守順の決定

打順表提出の時、審判員立会いのもと「コイン」のトスによって決定する。  
「コイン」の裏表は先着(打順表持参)チームに優先権を与える。

### 3. 競技者席

組み合わせ番号の若い方を1塁側とする。ベンチに入る人数は要項で定められた者以内とする。

### 4. フィールドイング

- ① 競技場に入ることを許されたメンバーで行うこと。
- ② 後攻チームより5分間とし、審判員の指示に従うこと。
- ③ 大会運営上、時間の短縮及び省略することもある。

### 5. 競技用具

- ① バット・ヘルメット(JSA)の点検をし、規定以外のもの及び危険と思われる用具は試合終了まで、競技場本部席で保管する。(試合終了後、受け取りに来ること)



- ②同一チームの選手のユニホームは同色・同衣装で統一された品位あるものであること。また、帽子は同一のものとする。
- ③背番号は監督30番、コーチ31番、主将10番、選手は 1 番から99番までとする。胸番号も同一とし、胸に付けなければならない。
- ④金属製スパイク使用は認めない。また、危険行為をした場合は退場とする。

**【申合せ事項】**

1. 競技種目

- ・「男子ソフトボールとする。」から「ソフトボールとする。」に変更。
- ・女子が投手を担う場合の投球距離は、男子(14.02m)と同じとする。

# 第44回ゲートボール競技実施要項

## 1. 競技規則

競技並びに審判は、(公財)日本ゲートボール連合公式ゲートボール競技規則並びに競技実施要項による。  
審判は、(公財)日本ゲートボール連合公認審判員があたる。

## 2. 出場資格

- ①各県単位の編成したチームのみとする。
- ②参加チームについては、各県単位の6チームまでとする。(A・B・C・D・E・Fチーム)
- ③老若男女を問わず年齢制限はなしとする。

## 3. チームの編成

- ①1チームの編成は、監督1名、競技者5名以上8名以内とする。
- ②競技者のうち、1名を主将とする。
- ③監督は専任とし、競技者を兼ねることはできない。また、監督はおかなくてもチームは成立する。

## 4. 競技方法

- ①予選リーグ戦・決勝トーナメント戦とする。
- ②競技時間は30分以内とする。
- ③8名以内の競技者の内5名が競技に参加し、1試合中に3名まで1回に限り交代することができる。

## 5. 組み合わせ

- ①リーグ戦・トーナメント戦の組み合わせは、大会事務局と審判長によって決定される。
- ②リーグ戦の先攻・後攻は、大会事務局と審判長によって決定される。

## 6. 表彰

- ①表彰は、競技終了後閉会式において行なう。
- ②表彰は、優勝・準優勝・3位とする。

## 〈注意事項〉

- 1.コートは、インサイドライン縦15m・横20mとする。
- 2.インサイドライン・アウトサイドライン並びにフリーゾーンの区画はテープを使用する。
- 3.待機エリアは椅子を設けてその範囲とする。
- 4.スティックは、参加者が持参するものとする。
- 5.主将表示マークは、チームが用意する。
- 6.大会使用球は、実行委員会が用意する。
- 7.打順の番号表示(ゼッケン)は、チームが用意する。
- 8.オーダー表交換は、試合開始予定時刻の10分前とする。
- 9.オーダー表は試合の都度コートの審判に渡すこと。

10.リーグ戦の順位決定法は次の順序による。

①勝ち試合数 ②得失点差 ③対戦結果

11.競技の没収に対しての得点は与えない。

12.競技を没収されたチーム及びリーグ戦を棄権するチームがあった場合、残りチームの対戦結果にて代表チームを決定する。

13.雨天決行とする。ただし、荒天により競技方法を変更する場合がある。この場合は、大会競技委員長が決定する。

14.主将の指示はスティックを使わず、手で指示すること。

15.競技者は試合の10分前に、コート傍に集合すること。

# 第32回ボウリング競技実施要項

## 1. 競技種目

混合団体戦・男子個人戦・女子個人戦を行ない、さらに決勝戦3ゲームを行なう。

## 2. 競技規定

- ①競技は、大会開催年度の(公財)全日本ボウリング協会競技規則(JBCルール)を採用する。
- ②競技は、予選及び決勝戦を行ない、予選及び決勝戦ともアメリカン方式で行なう。
- ③競技中トラブルが生じたときは、審判の指示に従うこと。
- ④ゲームスタートのホイッスル時に遅刻した場合は、失格とする。
- ⑤スタートの合図は緑色、ゲームセットは赤色の旗を用いる。

## 3. チームの編成

混合団体戦のチーム編成は、1チーム3名とする。編成は、男女混合・男子のみ・女子のみ、いずれも可とする。

## 4. 競技方法

### ①団体戦

3ゲーム行ない、そのトータルピンにより順位を決める。

### ②個人戦

- (1) 前半3ゲーム・後半3ゲームを行なう。
  - (2) 団体戦3ゲームと個人戦前半3ゲーム・後半3ゲーム計9ゲームのトータルピンにより順位、男子12位以上、女子4位以上が決勝戦に進出できるものとする。
  - (3) 団体戦に出場できない選手は、団体戦と並行しながら特別に3ゲーム(計9ゲーム)を行なう。
- ③決勝戦による採点は、決勝戦3ゲームで得たトータルピンと予選9ゲームで得たトータルピン合計により順位を決める。

## 5. 表彰

- ①団体戦は、1. 2. 3位、個人戦は、1. 2. 3位を表彰する。
  - ②個人戦の男子優勝者・女子優勝者には、優勝杯・メダルを授与する。
  - ③個人戦の男子2. 3位、女子2. 3位には、メダルを授与する。
  - ④個人戦男女別にHG・HS賞を授与する。(ただし、予選のみ)
- ※HG=1ゲームの最高得点(混合団体戦3ゲームと個人6ゲーム)9ゲームのうち最高得点  
※HS=混合団体戦3ゲーム、個人前半3ゲーム、後半3ゲームのうち、3ゲームのトータル最高得点

## 6. 競技場の注意事項

- ①競技用ボウルは、できるだけ各自のものを使用すること。
- ②競技出場選手は必ず、氏名、県名入のユニホームを着用すること。
- ③競技開始30分前までに受付を完了すること。
- ④競技中の選手は、応援者等との会話を禁ずる。
- ⑤競技中は、出場選手と役員以外は、ボウラーズベンチ内への立ち入りを禁ずる。
- ⑥投球メンバー及び順番は、各種目とも登録をもって変更できない。変更した場合は、失格となる。
- ⑦円滑な競技運営のため、競技役員の指示に従い、素早く行動するように努める。

# 第19回バドミントン競技実施要項

## 1. 競技種目

- ① シングルス：男子シングルス 女子シングルス
- ② ダブルス：男子ダブルス 女子ダブルス 混合ダブルス

## 2. 競技規則

大会開催年度の（公財）日本バドミントン協会競技規則並びに同大会運営規程による。

## 3. 出場資格

- ①出場人数について、加盟団体毎に参加制限をしない。
- ②同一選手は、2 種目までエントリーできる。
- ③ダブルスのペアは、加盟団体内で組めない場合、他県選手と組むことができる。

## 4. 競技方法

各種目ともトーナメント方式で行う。但し、参加状況により、予選リーグ、決勝トーナメント方式で行うことがある。競技方法の決定は競技主管で行う。

## 5. 使用シャトル

（公財）日本バドミントン協会検定合格品とする。

## 6. 組み合わせ

参加申込み締切り後、実行委員会において競技主管の立会いのもとで、代理抽選により決定する。

## 7. 競技服装

服装は（公財）日本バドミントン協会審査合格品とする。背面には選手名・都道府県名を入れたもの、もしくは都道府県名を入れたものを推奨する。（日本バドミントン協会 大会運営規定 第23～24条参照。）

(1) 公益財団法人日本バドミントン協会競技規則に則った背面表示

(2) ゼッケンを使用する場合には4点留めとする。

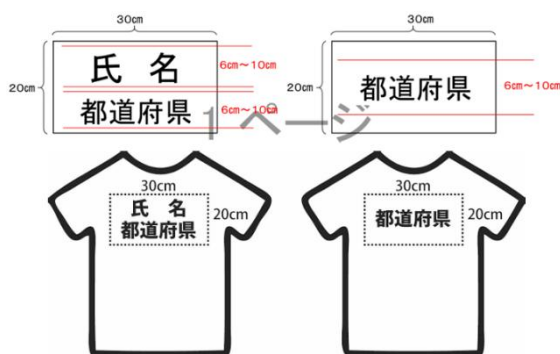
(3) 背面中央には必ず氏名・都道府県または都道府県名のみを日本文字で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。（服に直接プリントでも可）

但し、チームデザインを入れないこと。

(4) 着衣上の背面、ロゴ等の表示に関する取り決めについては、以下の通りとする。

1) ウェア（上着）の前面には、1行までの文字列の表示と、前番号の表示を認める。①文字列の大きさは、高さ6cm～10cm、横30cm以内とする。

2) 製品に関する広告は禁止とする。



※規定違反の場合は失格させることができる。失格と言われたプレーヤーは本大会でエントリーしているすべての種目において失格となる。

## 8. 表彰

各種目とも、競技終了後閉会式において行う。

## 9. 注意事項

- ①試合は、21点の2ゲーム先取の3ゲームとする。(ラリーポイント制)
  - ②すべてのゲーム中に、一方のサイドが11点になったときに60秒を超えないインターバルを、第1ゲームと第2ゲームの間及び第2ゲームと第3ゲームの間に120秒を超えないインターバルを認める。
  - ③選手はコールを受けた後、5分以内にコートに入ること。
  - ④審判員の判定に対して疑問のある場合は該当プレーヤーに限り質問することを認める。ただし、抗議あるいは異議であってはならない。
  - ⑤タイムテーブルはあくまでも予定時間であり、時間が早まる場合もあるので、場内放送(提示)に特に注意すること。
- ⑥審判員の合図について
- (1)「アウト」は両腕を水平に広げて合図する。
  - (2)「イン」は右手でそのラインを指す。
  - (3)「フォルト」は手を軽く握り、親指を立てて前につきだす。
  - (4)「レット」(無効を意味し、やり直し)は、両手を軽く振り、親指を立てて前につきだす。
  - (5)「エンドの交代」は、両手を左右に伸ばし、それを前で交差させて示す。
- ⑧会場について
- 会場の状況によっては、シャトルが障害物に当たったときの会場ルールを設ける。この場合、大会当日、大会役員・監督・主将に告示する。

# 第13回ソフトバレーボール競技実施要項

## 1. 競技規則

(公財)日本バレーボール協会制定の2024年度のソフトバレー競技規則を適用又は準用する。

## 2. 競技規定

競技は大会開催年度の日本ソフトバレーボール連盟規則を採用する。

## 3. チーム編成

- ① 1チーム4名以上10名以内とする。
- ② 監督・コーチ又はマネージャーが選手を兼ねる場合は、選手名簿にも登録されていなければ選手として出場できない。

## 4. 競技方法

- ① コート内の競技者4名で男子は2名以内とする。尚、コート内に女子だけでも可。但し、50歳以上の男子は可。
- ② コート：バドミントンコートを使用する。(6.1m×13.4m)
- ③ 試合は3セットマッチとし、2セット先取したチームを勝者とする。
- ④ ラリーポイント制(1セット15点制、ただし、14対14の場合、2点差がつくまで続行するが、17点先取したチームを勝者とする。)  
\* 基本的には6人制のルールに準ずるが、以下のプレーは反則となる。  
ブロックでのオーバーネット、サービスのネット・イン
- ⑤ 予選リーグ、決勝トーナメント、3位決定戦とする。

## 5. 試合球

(公財)日本バレーボール協会制定の(株)ミカサ製ボールを使用する。

## 6. 組み合わせ

組み合わせは監督・主将会議において、抽選により決定する。

## 7. 表彰式

表彰式は、決勝戦終了後に行う。

### <注意事項>

- ① 競技者のユニフォームはチームにより統一された色と同じ形のもの用いなければならない。
- ② 競技者のユニフォームには、胸部と背後の中央に番号を1から10の番号をつけなければならない。但し、やむを得ない場合は、1から99の番号を用いても良い。
- ③ キャプテンは、ユニフォームと異なった色で、胸部の番号の下に、長さ8cm、幅2cmのマークをつける。

# 第3回グラウンド・ゴルフ競技実施要項

## 1. プレー規則

公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会ルールを適用する。

## 2. プレー運営及び順位の決定

- ① 個人ゲームとし、8ホール×2ラウンドで16ホールの合計打数で順位を決定する。  
2ラウンド目も同じホールからスタートする。
- ② 打順は、ホール毎にローテーション方式とする。  
打ち方は、1打目は全員が打ち、2打目からは各人トマリまで順打とする。
- ③ スコアカードの記録は、全てのホールで沖縄県GG協会(予定)担当する。
- ④ 同打数者が出た場合は日本グラウンド・ゴルフ協会ルールを適用する。  
打数の内容まで同じ場合は、30mのニアピンゲームで順位を決定する。

## 3. 参加資格

- ① 競技実施要項規定によるものとする。

## 4. 出場制限

- ① 県単位で出場する。
- ② 男女に関係なく出場とする。

## 5. 表彰

第3位までを表彰する。

## 6. 参加上の注意

- ① クラブ・ボールは、公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会の認定用具とし、主催者が準備し、雨具・飲み物などは、各自携帯する。  
※ただし、クラブ、ボールを選手各自で持参することもできる。
- ② 悪天候など、不測の事態の場合は大会の中止やプログラムを変更することがある。  
なお、荒天時には「公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会荒天時対策指針」に基づき対応する。
- ③ 参加申込後の選手の変更は、所定のプレーヤー変更届に必要事項を記入の上、大会日の開催会場受付で変更届を提出する。
- ④ ゲーム中、トラブルが生じた時は、主催者の指示に従うこと。
- ⑤ コースへ出るプレーヤーは、指輪、ネックレス、ヘアピン等、危険と思われるものは身につけない。
- ⑥ 暴力行為及び主催者や実行委員に対する暴言等、マナー、モラルを遵守できない場合、大会本部で協議の上、処理する。
- ⑦ 選手は健康保険証を携帯すること。



## 申込みについての協力をお願い

申込みについて、次の事項に留意ください。

### 1. 申込みの方法

(1)それぞれの申込みは、案内書にある参加申込書(個人用)に必要事項(希望されるもの)を記入し費用を添えて、3月31日(月)までに所属団体の担当者に申込みください。

ゲートボール競技参加者で宿泊を申込まれる方は、参加申込書(個人用)に記入し費用を添えてください。

(2)各団体の担当責任者は、別紙の「集計申込書」に記入して、4月9日(水)までに実行委員会事務局へ申込みください。

※登録に係る競技参加申込書は、九州聴覚障害者団体連合会体育部長へ送付してください。

※参加申込書(個人用)は、「集計申込書」と一緒に実行委員会へ送付してください。

### 2. 宿泊について

(1)ゲートボール以外の競技に参加する選手・役員及び応援の方の宿泊については、各自で手配してください。

### 3. ゲートボール競技の会場までの送迎について

(1)決定次第、宿泊する選手の方へご案内いたします。

### 4. 競技参加等の振込みについて

競技参加料、登録料、弁当代、ゲートボール選手宿泊代等は、下記の口座へお振込みください。

### 5. 弁当について

選手・役員のみ弁当の注文を受け付けます。応援の方については、各自ご用意ください。

### 参加料等の振込先

金融機関名	琉球銀行(0187) 内間支店(323)
口座番号	普通預金 422100
名義	一般社団法人沖縄県聴覚障害者協会 代表理事 城間枝利子
連絡先	一般社団法人沖縄県聴覚障害者協会事務局内 第62回全九州ろうあ者スポーツ大会実行委員会 〒903-0804 沖縄県那覇市首里石嶺町4丁目373番地1 沖縄県総合福祉センター西棟3階 TEL:098-886-8355 FAX:098-882-5911

## ゲートボール競技参加者の宿泊についてのご案内

ゲートボール競技にご参加の皆さまの宿泊は、下記のとおりです。

### 申込みについて

#### (1) 宿泊の申込み・お問合せ

申込み・お問合せ	〒903-0804 沖縄県那覇市首里石嶺町4丁目373番地1 沖縄県総合福祉センター西棟3階 一般社団法人 沖縄県聴覚障害者協会 FAX(098)882-5911 TEL(098)886-8355
----------	--

#### (2) 個人申込み期限

2025年3月31日(火)までに、別紙の参加申込書(個人用)に希望を記入し、宿泊費を添えて所属協会へお申込みください。

ツインを準備しています。同室希望者名を記入してください。

部屋数によりご希望に添えない場合がございます。ご了承くださいますようお願いいたします。

#### (3) 実行委員会へのお申込み

所属協会は、別紙の総括申込書に必要な事項を記入の上、4月9日(水)までに申込先へ郵送していただき、参加料・宿泊費を指定口座へお振込みください。

#### (4) 宿泊チケットについて

ご予約いただきました宿泊チケットを所属協会へ発送いたします。

届きましたらご確認の上、当日忘れないようご持参ください。

#### (5) 変更・取消について

変更・取消は、必ず所属協会を通してください。

取消に伴う手数料は下記のとおりです。

取消日	14日以前	14日前～ 8日前	7日前～ 3日前	旅行開始 前日	旅行開始 当日	旅行開始後の 当日の連絡
取消手数料	無料	10%	30%	50%	80%	100%

#### (6) 宿泊先

宿泊日:2025年5月17日(土)

宿泊ホテルおよび料金

■ユインチホテル南城 1泊朝食付 お一人9,500円(税別)

# 競技会場地図

## 沖縄県体協スポーツ会館

(大会運営委員会)

(監督・主将会議及びトーナメント抽選会)

(開会式)

(第19回バドミントン競技)

## エナジック沖縄国際ユースホテル

(九聴連常任理事会)

## 西原町民体育館

(第50回バレーボール競技)

(第13回ソフトバレーボール競技)



## 南風原町エナジックボウルサザン

(第32回ボウリング競技)

## 西原マリンパーク多目的広場

(第44回ソフトボール競技)

## 西原町東崎公園多目的グラウンド

(第44回ゲートボール競技)

## 与那原パークゴルフ場軽スポーツ広場

(第3回グラウンド・ゴルフ競技)

**第 62 回全九州ろうあ者スポーツ大会 in 沖縄**  
**参加申込書(個人用)**  
**提出期限 令和 7 年3月 31 日(月)**

ふりがな		性別	区分	連絡方法
氏名		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	<input type="checkbox"/> 選手 <input type="checkbox"/> 一般	FAX 携帯
住所	〒			
参加種目	競技種目(☑を入れる)	参加費	通算出場年数	参加料
	<input type="checkbox"/> バレーボール競技	1人 2,000円	年	円
	<input type="checkbox"/> ソフトボール競技	1人 2,000円	年	円
	<input type="checkbox"/> ゲートボール競技	1人 2,000円	年	円
	<input type="checkbox"/> ボウリング競技	1人 6,000円	年	円
	<input type="checkbox"/> バドミントン競技	1人 2,000円	年	円
	<input type="checkbox"/> ソフトバレーボール競技	1人 2,000円	年	円
	<input type="checkbox"/> グラウンド・ゴルフ競技	1人 2,000円	年	円
弁当	<input type="checkbox"/> 5月18日(日)	800円	<input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要	
※ゲートボール競技参加の方ご記入ください。 1泊朝食付 9,500円(税別) (送迎バス代を含む)	宿泊申込	5月17日(土)	<input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要	
	<input type="checkbox"/> 2人部屋		円	
	※同室希望の方のお名前を記入してください。			
参加料合計	※登録料 1,000円を加算してください。			円
※ボウリング競技参加の方ご記入ください。	<input type="checkbox"/> ボール、シューズは持参します <input type="checkbox"/> 郵送、宅配便を希望します			
	郵送先	〒901104 沖縄県島尻郡南風原町字宮平 460-1 エナジックスポーツワールドサザンヒル・ボウル 注意: <b>5月16日必着(当日限り)</b> でお願ひします。 ※混乱を避けるために厳守ください。		
駐車場の駐車台数確認のため、会場までの交通手段をご記入ください。 <input type="checkbox"/> 車( ) <input type="checkbox"/> 車(相乗りの方はこちらを記入) <input type="checkbox"/> JR等鉄道 <input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 飛行機 <input type="checkbox"/> その他( )				
各自で宿泊ホテルを予約される方は、万一の連絡のためホテル名をご記入ください。		ホテル名		

上記のとおり申込みます。

所属団体長 様

2025年 月 日

氏名 \_\_\_\_\_

(様式 I)

2025年 月 日

九州聴覚障害者団体連合会  
体育部長 様

団体名 \_\_\_\_\_

体育部長名 \_\_\_\_\_ 印

## 登録選手変更届

第 62 回全九州ろうあ者スポーツ大会 \_\_\_\_\_ 競技の登録選手を下記のとおり変更  
しますので、ここにお届けします。

**【登録抹消】** 氏名 \_\_\_\_\_ ( 男 ・ 女 ) 年齢 ( )

背・ゼッケン番号 \_\_\_\_\_

守備位置 \_\_\_\_\_

**【新規登録】** 氏名 \_\_\_\_\_ ( 男 ・ 女 ) 年齢 ( )

背・ゼッケン番号 \_\_\_\_\_

守備位置 \_\_\_\_\_

以 上

- ※ 監督・主将会議以降の変更届出は認めない。
- ※ ファックスによる提出は認めない。

(様式Ⅱ)

2025年 月 日

九州聴覚障害者団体連合会  
体育部長 様

団体名 \_\_\_\_\_

役 職  
(監督・主将) \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_ 印

## 委 任 状

私は、第 62 回全九州ろうあ者スポーツ大会 \_\_\_\_\_ 競技の監督・主将会議に出席できませんので、下記の者を代理人に指名し、権限を委任します。

代理人氏名 \_\_\_\_\_

以 上

(様式Ⅲ) (この同意書は、参加申込書と一緒に提出してください)

2025年 月 日

九州聴覚障害者団体連合会  
体育部長 様

団体名 \_\_\_\_\_

事務局長名 \_\_\_\_\_ 印

体育部長名 \_\_\_\_\_ 印

氏 名 \_\_\_\_\_ 印

## ダブルス組合せ同意書

私は、第 62 回全九州ろうあ者スポーツ大会 バドミントン競技のダブルス戦に、下記選手と組み合わせることをお届けします。

### 1. 出場するダブルス種目 (どれかに○を記入)

- ① (        ) 男子ダブルス戦
- ② (        ) 女子ダブルス戦
- ③ (        ) 混合ダブルス戦

### 2. 組み合わせ選手氏名

① 氏 名 \_\_\_\_\_ ( 男 ・ 女 )

② 所属協会 \_\_\_\_\_

※参加申し込み手続きも、参加料支払いも、申請した協会を通して行ないます。

#### 【提出先】

3月31日(月)までに実行委員会へ届出厳守とする。  
ファクスによる提出や期限を過ぎての提出は認めない。

## 九州聴覚障害者団体連合会主催の行事中止に関する基準

1. 主催の行事内容は、全九州ろうあ者大会、全九州ろうあ者スポーツ大会、九州ブロック幹部研修会、専門部の研修会（青年・女性・高齢部）、理事会、評議員会、各専門委員会（役員会・代議員会を含む）である。
2. 行事中止の基準は、天候地変（地震・津波など）、気象条件（台風・豪雨など）によって開催実施の決定か中止かの事項は主催者において下記のとおり、決定する。
  - 1) 全九州ろうあ者大会、全九州ろうあ者スポーツ大会の場合は、前々日、前日、当日の実行委員会の受け入れ態勢が整わないとき、主催者は実行委員会と確認のうえ、中止決定とする。  
なお、中止による順延は行わないし、全国ろうあ者体育大会の予選による代表選定については体育部委員会において協議する。
  - 2) 九州ブロック幹部研修会、各専門部の研修会、各専門部委員会の場合は、前々日、前日、当日の開催地の加盟団体の受け入れ態勢が整わないとき、主催者（各部長）は開催地の加盟団体と確認のうえ、中止決定とする。  
なお、中止による順延については各部の協議で決定する。  
ただし、各専門部委員会は会場を変更する場合もある。
  - 3) 理事会、評議員会の場合は、前々日、前日、当日の開催地の加盟団体の受け入れ態勢が整わないとき、主催者（常任理事以上）は開催地の加盟団体と確認のうえ、中止決定とする。  
なお、中止による順延については、主催者の協議で決定する。  
ただし、理事会の会場を変更する場合もある。
3. 中止による大会などの大会参加料、団体参加料、登録料の返金については、基本的に参加申込締切日以降、理由の如何に関わらず返金しないとする。  
ただし、研修分科会参加費、宿泊、弁当料などは、必要な経費、キャンセル料などを引いて返却する。

制定 2020年4月1日  
九州聴覚障害者団体連合会



第 62 回全九州ろうあ者スポーツ大会 in 沖縄 実行委員会

一般社団法人沖縄県聴覚障害者協会

〒903-0804 沖縄県那覇市首里石嶺町 4 丁目 373 番地 1

沖縄県総合福祉センター西棟 3 階

TEL:098-886-8355 FAX : 098-882-5911